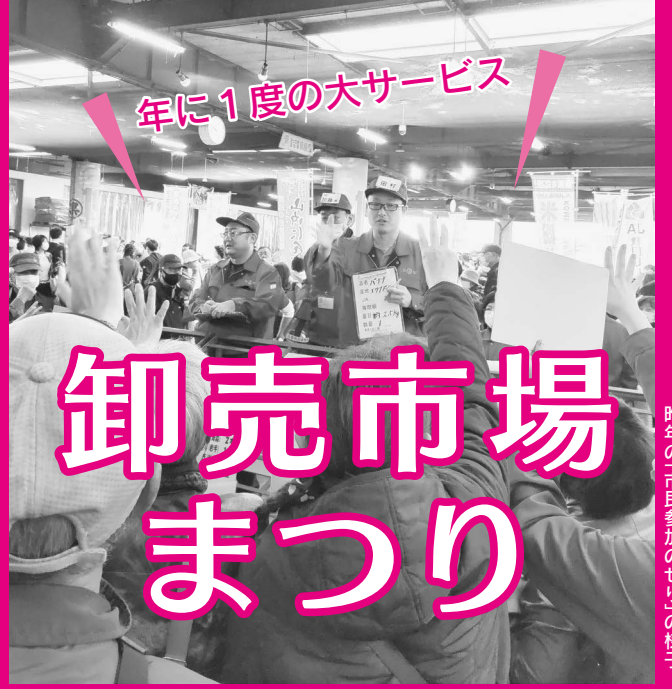


年に1度の大サービス



# 卸売市場まつり

恒例の市民参加のせりや、各種催しが行われる年に1度の大イベント！新鮮な野菜や果物、魚、花をお買い求めいただけるチャンスです。ぜひお越しください。

**日時** 10月20日(日)

午前7時45分～11時30分

**会場** 卸売市場(外旭川)

\*お車でお越しの際は、係員の誘導に従ってご入場ください。

●青果、水産、花きの特別販売  
…午前8時～11時30分

●市民参加のせり

青果部…午前9時～

水産物部…午前9時50分～

花き部…午前10時40分～

秋田市の食卓を支えて半世紀、来年3月で開場50周年に！

昭和50年に開場し、来年3月で50周年を迎える秋田市公設地方卸売市場。私たちの毎日の食卓に並ぶ生鮮食品などを安全・安心にかつ適正な価格で、生産者から消費者へ届ける流通を支えています。そんな卸売市場の仕組みをちよつとだけご紹介します。

## 卸売市場ってこんなところ

### おもな機能

#### ①集荷機能

卸売業者が国内外から多種多様な食品を集めます。

#### ②分荷機能

仲卸業者が確かな目利きで卸売業者から食品を仕入れて小分けにし、スーパー・小売店・飲食店などへ、それぞれが必要とする種類と量を販売します。

#### ③価格形成機能

需要と供給のバランスを反映した公正な価格で取り引きが行われています。価格は「せり売り」相対取引によって決まります。

#### ④防災機能

災害時は、食品の確保や流通機能を維持します。

## 秋田市公設地方卸売市場

(入場部門：青果部、水産物部、花き部)

流通のながれ



県内外から送られてきた、たくさんの品物が種類ごとに仕分けされて並べられます



卸売業者

**せり売り、相対取引**  
卸売業者がせり人となり、仲卸業者などが値段を競い、一番高い値段をつけた業者に販売します

仲卸業者

仲卸業者は、売買参加者(小売業者など)や買出人(飲食店など)に販売します

売買参加者

買出人

安全安心

消費者



### 市場の役割

卸売市場では、卸売業者が国内の産地から仕入れた野菜や果物、魚介類、花きなどの生鮮食品などを仲卸業者に販売し、仲卸業者がそれらを小分けにして売買参加者などに販売する、という取り引きが行われています。

売買参加者や買出人が仕入れた食品は、小売店で販売されたり、飲食店で提供されたりするなど、毎日の生活に必要な食品などが、生産者から消費者に届くまでの円滑な流通を支えるのが市場の役割です。

### ことばの解説



■水産物部…魚や貝などを取り扱う。せり開始は午前5時30分ころ

■青果部…野菜、果物などを取り扱う。せり開始は午前6時ころ

■花き部…花や観葉植物などを取り扱う。せり開始は、鉢物が午前10時ころ、切り花が午前11時

■せり売り…複数の買い手が競争して価格を決める取り引き

■相対取引…売り手と買い手が1対1で交渉し、数や価格を決める取り引き